

2022年度採用予定府省からのメッセージ

○求める人材

係長級(事務)【総合職相当】

会計検査院	会計検査院の検査業務は行政全般を対象とする、とても範囲の広い仕事です。自らの専門にとらわれずに様々なことに興味や関心を持つことができ、かつ、小さな疑問でもそのままにせず追究していくことができるような探究心のある方を求めています。特に、民間のキャリアの中でも公認会計士としての職務経験やデジタル系の専門的な職務経験を有する方を求めています。
人事院	官民を問わず組織は人で成り立っています。近年、行政課題が複雑・高度化する中、この国を支える優秀な公務人材を確保・育成し、公務を魅力ある職場にしていこうにより国民の生活に寄与する人事行政の役割はますます高まっています。社会人としての経験を活かし、将来の人事行政の在り方を追求し、関係者の理解・協力を得ながら、実現に向けて意欲的に行動できる人材を求めています。
内閣府	内閣府は各省横断的な重要事項の企画立案・総合調整を担うため、バランス感覚や柔軟性、多様な当事者に寄り添える想像力や共感力等が求められます。国家公務員として、また内閣府職員として何をしたいか、熱い思いを持った方を求めています。
金融庁	金融行政のプロフェッショナルとなるポテンシャル・意欲のある方、また、将来的に管理職となりマネジメントにも携わる意思のある方を募集しております。
デジタル庁	政府にはさまざまな省庁があり、独立性をもってミッションを推進しています。これに対しデジタル庁は、縦割りの省庁に横串を通す新しい組織です。総合調整機能を有し、国や地方、各省庁をつなぐ情報システムを構築します。国民のみなさまに便利で快適なサービスをご提供するために、デジタル技術をもって行政改革を実行する。そのような意欲をもった方の訪問をお待ちしております。
外務省	厳しい国際社会の中で日本の利益を追求していくため、①国民のために働きたいという強い意志と責任感を持つこと、②未知の課題に積極的に取り組むチャレンジ精神を持つこと、③冷静に考え、機動的に動くことができること、④国際社会の中で日本が直面する様々な外交課題に高い関心があり、高い語学力を始め一定の国際的な知識・経験を有し、即戦力となることが求められます。
財務省	財務省は国内外のあらゆる課題に当事者として立ち向かいます。そのため、自分の興味や関心を狭めず、他人事ではなく自分事として考える姿勢を持ち、その上で解決策を提示し、交渉し、相手の納得を得る経験を有する方を求めています。国の信用を守り、希望ある社会を次世代に引き継ぐ。この財務省のミッションに共感いただける方をお待ちしております。
文部科学省	①教育、科学技術・学術、スポーツ、文化という幅広い分野において、未来を創り、人を育てていく仕事に関心があり、②これまでの社会人経験を通じて培った論理的思考力・コミュニケーション能力・調整能力等を政策立案に活かしつつ、③新しい感覚と柔軟な発想により将来のビジョンを構想し、それを実現させるため、多様な関係者を巻き込みながら困難な課題にも粘り強く立ち向かうことのできる方を求めています。
厚生労働省	①幅広い視野と厚生労働行政への明確な問題意識を有する方、②企業等での職務経験を公務に活かそうとする意欲のある方、③職務を遂行するために必要な論理的思考力・施策立案能力・調整能力等を有する方、④組織においてリーダーシップを発揮することができる方、⑤特に現場をもつ厚生労働省だからこそ、現場と向き合う気概を持ち続けることができる方。
農林水産省	生命を支える「食」と「環境」の継承という政策課題に対し、①これまでの社会人経験を活かし、広い視野と新しいアイデアをもって常に前向きに考え行動できる方、②経済・社会・技術の動向を敏感に受け止め、将来を予測し、国民の期待に応える政策やシステムを設計し、実行できる方を求めています。
経済産業省	①豊かな経済社会をつくりあげていくというミッションに共感し、②世界・日本に横たわる難しい課題に挑戦したいという明確な問題意識を持ち、③これまでの社会人生活で培った経験や専門性を活かしつつ、課題を発見し、多様なステークホルダーを巻き込みながらその課題解決に努めてきた人材を求めています。
国土交通省	国土交通省には、まちづくり・防災・運輸業など安全・安心な暮らしをつくる分野、観光・インフラの海外展開といったダイナミックで経済成長に直結する分野など多数のフィールドがあります。これまでの社会人経験を生かし、「答え」が一つではない行政という世界で、多様な関係者を巻き込みながらクリエイティブな仕事を行う意欲のある方を求めています。
環境省	脱炭素社会に向けた社会変革の牽引と、生命と環境を守るという地道な使命の追及—国民の思いを大切にこれらの使命に取り組んでいただける方をお待ちしています！

外務省書記官級	
外務省	国際社会の中で日本が直面する様々な外交課題に高い関心と知識・経験を有する方。高い英語力を有する方。英語以外の言語の高い語学力を有する方。多様な価値観を受け入れるバランス感覚と高い柔軟性、長期の海外勤務に耐えるたくましさを備えた方。
国税調査官級	
国税庁	これまでの職務経験(特に、情報処理、データ利活用、情報システム(ICT)などの職務経験)により培ったノウハウを発揮することで、国税の職場に貢献したいという熱意、意欲、使命感、正義感を有する者。 また、採用後、研修や職務経験を通じて、法律、経済、会計等の専門知識及び国税職員としての能力を習得する向上心を有する者。
係長級(技術)【総合職相当】	
農林水産省	生命を支える「食」と「環境」の継承という政策課題に対し、 ①これまでの業務(食料・農林水産分野をはじめ情報、化学、機械など)を通じて得た経験や専門的な知識を活かし、広い視野と新しいアイディアをもって常に前向きに考え行動できる方 ②経済・社会・技術の動向を敏感に受け止め、将来を予測し、国民の期待に応える政策やシステムを設計し、実行できる即戦力となる方を求めています。
国土交通省 (本省)	・国土交通政策の推進に強い関心があり、将来的に技術的知見に基づいた政策立案の根幹を担っていく方。 ・これまでの勤務経験を通じて、論理的思考力、コミュニケーション力、専門的な技術力を有している方。
係長級(技術)【一般職相当】	
総務省	ICTによる日本経済の活性化や豊かで安全な社会の構築を進める情報通信行政に強い関心を持ち、即戦力となる方
国土交通省 (地方整備局・北海道開発局)	社会資本整備に関する様々な経験をお持ちの方で、国の事業の調査・設計から施工・管理までの幅広い分野でこれまで培ったノウハウを発揮したいという気持ちのある方。
気象庁	大学等で理系に関する課程を専攻し①～⑦のいずれかの知識を有し、各分野の専門性を活かして、前向きに業務にあたられる方 ①気象の予報・観測に関する知識 ②地震、津波又は火山に関する知識 ③気象の技術開発に関する知識 ④地震、津波又は火山の技術開発に関する知識 ⑤地方公共団体等の防災に関する知識 ⑥情報システムの開発・管理に関する知識 ⑦気象情報の利活用やデータ解析に関する知識
係長級(事務)【一般職相当】	
観光庁	「観光立国の実現」に向けて、我が国経済の活性化、活力に満ちた地域社会の実現、国際相互理解の増進や国際社会での我が国の地位向上、日本固有の文化価値の再認識などを図るため、観光に関する様々な政策を実施しています。今後は、感染状況が落ち着いていることを前提として、地域観光事業支援の実施及び短期集中で、宿泊施設・観光地の再生に向けた取組を進めていくため、観光行政に関心を持つ即戦力となる人材を求めています。

○キャリアパスについて

係長級(事務)【総合職相当】

会計検査院	経験者採用試験からの採用者も他の試験区分の採用者と同様に検査業務に従事することになります。調査官として、これまでに培ってきた職務経験・知識を社会保障、科学技術、防衛、経済協力、情報通信(IT)など多様な行財政分野の検査で活かしながら、経験を積んでいただきます。
人事院	採用後は、係長級のポストに配属され、他の総合職試験から採用された職員と同様、2～3年程度で異動をしながら人材の確保・育成、勤務環境、給与・生涯設計など様々な業務の経験を積んでいただきます。その後は、能力・実績に基づき、課長補佐級、管理職へとキャリアアップしていきます。
内閣府	採用後は、係長級のポストに配属され、男女共同参画や共生社会政策、沖縄政策、経済財政部局、経済社会総合研究所など、幅広い分野でキャリアパスを積んでいただきます。将来的には組織の中核を担う職員となることが期待されます。内閣府総合職採用HPに採用案内パンフレットや業務説明会の情報を掲載していますので、業務内容について知りたい方は是非ご覧ください。
金融庁	入庁後は、総合職相当の係長級職員として、政策の最前線で活躍する課長補佐を支える役割からスタートします。入庁数年後には課長補佐へとステップアップしていただき、成果等を考慮しつつ、将来的には管理職として組織・社会のリーダーとして活躍していただくことが期待されます。
デジタル庁	デジタル社会を形成するための各種政策についての企画・立案を担当する総合職の係長として採用された後、様々な業務経験を通じて課長補佐級、管理職へとステップアップしてゆきます。
外務省	入省後は外務省総合職相当職員として外務本省及び在外公館において幅広い分野・地域を担当し、将来的に管理職に就くことが期待されます。
財務省	係長級のポストに配属され、当該課の政策立案を担う課長補佐をサポートしていただきます。入省数年後には自ら課長補佐として、政策立案の最前線で活躍していただきます。他の総合職職員と同様に財務省内外のフィールドで経験を積み、キャリアアップしていきます。
文部科学省	総合職係長級のポストに配属となります。他の総合職職員と同様、1～3年ごとに異動し、教育、科学技術・学術、文化、スポーツの幅広い分野において、法令・予算・企画など多様な業務の経験を積み、将来的には組織のリーダーとして活躍いただくことが期待されます。
厚生労働省	採用後は、係長級の職務に従事する職員と同等の職務に従事していただきます。法令業務など多様な業務経験を通じ省の中核を担う職員として必要な資質を身につけるとともに、職員の適性・能力を踏まえた専門性を高めるような人員配置が行われます。
農林水産省	我が国の将来の在り方をデザインし、農林水産政策の企画・立案を担当する総合職事務系職員として採用され、その後は、国内外問わず幅広いフィールドで経験を積みます。将来的には、管理職となり組織のリーダーとして活躍することが期待されます。
経済産業省	経済産業政策の企画・立案を担当する総合職の係長相当職として採用された後、多様な業務経験を通じて、広範な知識、国際感覚、人的ネットワーク等を身につけ、組織・社会のリーダーとして活躍していただくこととなります。

国土交通省	当初は係長級のポストに採用され、その後は政策の企画・立案を主たる業務とする総合職事務系の職員として登用されます。本省勤務のほか、地方機関、地方公共団体、在外公館勤務等への出向機会もあります。
環境省	総合職事務系職員として、部局の政策企画立案の総括、原課の主担当などを経験し、組織の中核を担う職員として活躍いただくことが期待されます。分野にかかわらずジェネラルに政策やマネジメント業務を担当することを基本としていますが、職員の専門性も活かしつつ様々な分野で経験を積んでキャリアアップしていきます。
外務省書記官級	
外務省	入省後は外務省専門職相当職員として、本省及び在外公館に勤務し、様々な地域・分野で業務経験を積んでいただきます。能力及び勤務実績に応じて昇進し、優秀な方については本省幹部や在外公館長への道も切り開かれています。
国税調査官級	
国税庁	採用後は、研修所において3か月程度税法及び会計等に関する研修を受講した後、税務署に配属になります。その後の勤務成績等により、国税局等に登用されることもあります。
係長級(技術)【総合職相当】	
農林水産省	我が国の将来の在り方をデザインし、農林水産政策の企画・立案を担当する総合職技術系職員として採用され、その後は、ご自身の専門性を高めながら、国内外問わず幅広いフィールドで経験を積みます。 将来的には、管理職となり組織のリーダーとして活躍することが期待されます。
国土交通省 (本省)	当初は係長級のポストに採用され、その後は様々な業務経験を積みながら政策の企画・立案の中心として活躍していただきます。また、本省勤務のほか、地方機関、地方公共団体、在外公館勤務等への出向機会もあります。
係長級(技術)【一般職相当】	
総務省	係長級職員として、情報通信行政の最前線で経験を積み、将来的には、管理職として、総合通信局(地方ブロック機関)を支えていくことが期待されます。
国土交通省 (地方整備局・北海道開発局)	これまで培ってきた専門的な知識と経験を即戦力として発揮していただくため、業務遂行の先頭に立つ係長としての職務に就いてもらいます。その後は、同年代の職員と同様に、経験や能力に応じたキャリアパスを歩んでいきます。
気象庁	全国の地方気象台及び管区気象台等の係長級(技術専門官)として採用後、気象業務の経験を積みながら専門性を高めていただき、同年代の職員と同様、能力等に応じてキャリアパスを歩んでいきます。(管理職への登用の道あり)
係長級(事務)【一般職相当】	
観光庁	採用後は、係長級職員として、1～3年サイクルで本庁の業務経験を積むとともに、能力・経験に応じて異動・研修等を行い、専門性を高めていただきます。勤務先は本庁のほか、日本政府観光局や地方機関、海外で勤務する機会もあります。

○経験者採用試験による採用者からのメッセージ

係長級(事務)【総合職相当】

会計検査院	これまでの会計監査等の知識や経験を最大限活かせると考え会計検査院を選びました。民間の知識や経験は有用であると実感するとともに、国のフィールドに刺激を受けながら勤務しています。
内閣府	内閣府は、他省庁や自治体、民間企業などからの出向者が多く、様々なバックグラウンドを持った職員がそれぞれに自分の経験や知見を活かしながら働ける土壤があります。これまで自分が積み重ねてきたこと、そしてこれから積み上げていくことが、時の重要政策を支える助けになっていくことにやりがいを感じています。
金融庁	金融は社会課題解決の「触媒」であり、金融×行政というユニークな立場から、世の中の様々な社会課題の解決に取り組んでいます。その中で、金融制度の企画立案や、金融モニタリング、金融外交など、非常に幅広い業務に携われる点も魅力の一つです。金融庁は霞ヶ関の未来の役所。職員の働き方改革ややりがいの実感も高く、能力開発との両立も可能です。多様な経験をお持ちの皆さまのご応募をお待ちしております。
外務省	外交に関わる仕事をしており、毎日大変やりがいを感じております。前職でも海外とのやりとりをしていましたが、国際社会において日本の国益を増進させることは、他の仕事では絶対に味わえない面白さがあると感じています。ご興味のある方は是非受験をご検討いただければと思います。
財務省	扱う政策の幅広さや優秀な職員が多いことに加え、役職の上下に関係なく自由闊達な議論ができることが財務省の大きな魅力であり武器です。このことが日々の挑戦の中で自分の成長に直結していると感じます。 予算や税制といったインパクトの大きな政策ツール、国家という立場で意思決定を行うダイナミクスも財務省ならではのものです。多様な経験を持った人材が求められ、また期待されていると感じます。皆様と一緒に働ける日を楽しみにしています。
厚生労働省	厚生分野・労働分野の両方を経験しましたが、厚生労働省での仕事は、1人1人の生活に文字通り密着した仕事であると同時に、少子高齢化に正面から向き合って未来の社会のあり方をデザインする仕事でもあると感じています。だからこそ、たたき上げの公務員が持っていない経験や視点、価値観はとても重要です。広い視野と大きな熱意を持っている方の挑戦をお待ちしています。
農林水産省	農林水産省を選んだ理由は、人類の未来を左右するほどの大きな課題である「食」と、それを支える農林水産業に関わる仕事に就いてみたいと考えたからです。「食」に関心のある方、ぜひ農林水産省の門戸を叩いてみてください！
経済産業省	経産省では、多様な人材が自由闊達に議論し強みを活かし合うカルチャーがあります。実際に、コンサルタント・シンクタンク、金融、IT、メーカ、エネルギーなどさまざまな経歴を持つ中途入省職員が既に活躍しています。また、入省後、約1～2年後には、政策の企画・実行の責任者である課長補佐にキャリアアップするなど、成長環境は申し分ありません。世界と日本の課題を解決されたい方の挑戦をお待ちしております！
国土交通省	地域のまちづくりから海外インフラ展開まで、国土交通省の仕事は実に幅広く、これまでの経験・実績が活かせる分野が必ずあります。この国を強く、豊かにする仕事にぜひ一緒に取り組みましょう。
環境省	世の中の様々な課題に対して、「環境」の視点から解決策を提示する。環境省はそんな想いを持って、難しい課題に日々挑戦しています。 環境行政の分野は、2050年カーボンニュートラル達成のための取組を始めとする気候変動対策、海洋プラスチック対策など、我々の日常生活の様々な場面と密接に繋がっています。皆さんの様々な経験を役立てることができる職場だと確信していますので、幅広い方々の挑戦をお待ちしています。

外務省書記官級

外務省	国際協力業務で得た経験やスキルを用いて外交に貢献したいと考え入省を希望しました。働きながらの受験は大変ですが、迅速な翻訳等、自らの能力を磨く良い機会。同じ志を持つ皆さんと国内外の職場で一緒にできる日を楽しみにしています。
-----	--

国税調査官級

国税庁	税のスペシャリストということで、税法や会計の知識がない方にはハードルが高いように思われるかもしれませんが、研修制度がしっかりしており、自分の能力や希望に応じて、着実にステップアップすることができる職場です。様々な経験を生かせる職場でもありますので、興味を持った方は、是非チャレンジしてください。
-----	---

係長級(技術)【総合職相当】

農林水産省	責任も大きいですが、その分やりがいもあります。現場感覚が常に求められており、民間企業等での経験は大変貴重となります。日本の農業や食品産業をより良くするため、国を背負って働く心意気のある方は是非受験していただきたいです。
国土交通省 (本省)	国交省で働く魅力はズバリ「日本の危機に立ち向かう」ことの一助になっていると日々実感できることです。絶対損はしないと思いますし、思いっきりチャレンジしてほしいです。

係長級(技術)【一般職相当】

総務省	総務省では生活に身近な5G移動体通信、4K・8K放送や無線局の許認可といった情報通信分野の幅広い業務を推進しており、社会を豊かにすることに貢献できると思います。これまでの経験を生かし、やりがいを感じられる職場ですので、是非一緒に働きましょう。
国土交通省 (地方整備局・北海道開発局)	国交省での仕事は、今までの経験をよりスケールの大きな場で活かすことが出来、プロジェクト全体に関与できることにやりがいを感じました。試験は経験が重視され、前職の仕事に従事しながらでもチャレンジ可能でした。国交省の仕事に魅力を感じる方は、是非チャレンジしてください！
気象庁	気象庁では、自然災害の防止・軽減を使命とし、気象の観測・予報、地震、火山の監視業務等を365日24時間体制で行っています。これまで培ってきた経験を生かし仕事に打ち込める魅力ある職場です。やりがいある業務と一緒に取り組んでみませんか。

係長級(事務)【一般職相当】

観光庁	観光は様々な産業・分野と関わりがあり、観光を通じて日本を元気に出来る分野です。観光庁では、経験者採用者をはじめ、企業・自治体からの出向者など多様な実績を積んだ方が多数活躍しています。「観光立国の実現」という使命に共感または関心をお持ちの方、コロナ禍で失われた観光需要の回復及び深刻な影響を受けた地域への支援等、各種行政課題に粘り強く立ち向かえる方のチャレンジをお待ちしています。
-----	---